

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007
FAX03-3261-5453

2015年9月9日（水）

第554号 本号2頁

日比谷野音集會に怒りの5500人！ 豪雨の中、強行採決許すなコール

台風襲来にともなう豪雨のなか、総がかり行動実行委員会が呼びかけた「戦争法案廃案！安倍政権退陣！強行採決絶対反対9・9大集會」が日比谷野外音楽堂で開かれ、5500人が参加しました。

岡田民主党代表、志位元本共産党委員長、福島社民党副党首、主濱生活の党と山本太郎となかまたち副代表があいさつしました。学者の会、ママの会、SEALDs、日弁連、憲法学者らが連帯あいさつを行いました。

集會ののち、国会請願デモ、銀座デモの2コースのパレードが行われました。

8日の新宿駅第宣伝には5000人が参加（既報）

8日夜新宿駅西口でおこなわれた、総がかり行動実行委員会主催の大宣伝行動には折からの大雨をついて、5000人が参加しました。多くの参加者が、行動提起にこたえ、同実行委員会のチラシを自宅周辺や職場で配布するとしてまとめて持ち帰りました。

10日は18時30分から国会正門前で集會

総がかり行動実行委員会は、9月10日（木）18時30分から「戦争法案廃案！安倍政権退陣！強行採決絶対反対9・10国会前集會」を国会正門前で開催します。これまでの毎週木曜の連続行動を情勢の緊迫に対応するよう規模大きく取り組むものです。（なお10日午後に予定していた座り込みは荒天が予想されるため行われません。）

中央公聴会（15日）

公述人応募は11日でも間に合います。

下記の「公述人公募のお知らせ」にもとづき、ひろく各層、各団体のかたがた、個人などあらゆる人たちが応募しましょう。

11日が締め切りです。郵送（の場合は11日午前の期日に間に合うように投函しましょう）のほか、11日午前中に日本共産党国会議員団事務局（電話 03-3580-3530 ファックス 03-3581-9219）に届けば、代行提出が可能となっています。

我が国及び国際社会の平和安全法制に関する特別委員会公聴会の公述人公募のお知らせ

平成27年9月9日

参議院我が国及び国際社会の平和安全法制に関する特別委員長 鴻池 祥肇

参議院我が国及び国際社会の平和安全法制に関する特別委員会は、我が国及び国際社会の平和及び安全の確保に資するための自衛隊法等の一部を改正する法律案（閣法第72号）外8件について下記により公聴会を開きますので、御意見を述べたい方は、進んでお申し出ください。

記

1. 問題

我が国及び国際社会の平和及び安全の確保に資するための自衛隊法等の一部を改正する法律案（閣法第72号）、国際平和共同対処事態に際して我が国が実施する諸外国の軍隊等に対する協力支援活動等に関する法律案（閣法第73号）、武力攻撃危機事態に対処するための自衛隊法等の一部を改正する法律案（参第16号）、在外邦人の警護等を実施するための自衛隊法の一部を改正する法律案（参第17号）、合衆国軍隊に対する物品又は役務の提供の拡充等のための自衛隊法の一部を改正する法律案（参第18号）、国外犯の処罰規定を整備するための自衛隊法の一部を改正する法律案（参第19号）、国際平和共同対処事態に際して我が国が実施する人道復興支援活動等に関する法律案（参第20号）、国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律の一部を改正する法律案（参第23号）及び周辺事態に際して我が国の平和及び安全を確保するための措置に関する法律及び周辺事態に際して実施する船舶検査活動に関する法律の一部を改正する法律案（参第24号）について

2. 日時 平成27年9月15日（火曜日）午後1時

3. 場所 参議院

4. 申出の方法

東京都千代田区永田町1丁目7番1号（郵便番号100-8961）参議院事務局委員部気付我が国及び国際社会の平和安全法制に関する特別委員長宛てに、意見を述べようとする理由及び本問題に対する賛否を記して文書でお申し出ください。

（住所、氏名（ふりがな）、年齢、職業、電話番号明記）

5. 申出の期限 平成27年9月11日（金曜日）正午

6. 出席者の選定 委員会で選定の上通知いたします。

7. 旅費日当 出席者には旅費及び日当をお支払いいたします。

なお、詳しくは、参議院事務局委員部我が国及び国際社会の平和安全法制に関する特別委員会係（電話03-3581-3111内線73511番）までお問い合わせください。

以上